



きゅうばじゅつれいほうおがさわらりゅう

弓馬術礼法小笠原流

子どものための弓道・礼法教室

“礼法”は、人とのかつぎあひのきほんになるものです。ただしいしせいを身につけることで、自然な無駄のない美しい動作ができるようになります。また、ただしいことばづかひや動作をすることで、相手を大切に思う気持ちが伝えられるようになります。

小笠原流の礼法は、800年以上も前から、武士の礼法として受け継がれてきたものです。武士は「いざ！」という時のために、毎日の生活の「立つ・すわる・歩く」という基本の動作で体をきたえていました。その基本の考え方は、「日常の行動として役に立ち【実用】、無駄がなく【省略】、美しく見えること【美】」です。

小笠原流の礼法で、正しい姿勢と自然な無駄のない美しい動きを身につけましょう。

日時：2010年6月10日～9月16日（木）

16:00～17:30（全10回、8月休み）

場所：小山弓具 直心館道場（右地図参照）

対象：小学生

内容：弓道体験／すわり方と立ち方／立った姿勢と

すわった姿勢／歩き方と曲がり方／おじぎの

し方／物の持ち方と受けわたし／お茶とお菓子のもてなしといただき方／、など

参加費：2,000円（全10回分 テキスト代含む）

申込方法：下の申込書に必要事項を記入の上、小山弓具までお持ちください。

（営業時間 10:00～18:00／定休日 毎週月曜日・火曜日）

問合せ先：赤澤千恵子（☎048-654-0068 ☒kitamoto_ogasawara@yahoo.co.jp）

主催：NPO法人小笠原流・小笠原教場 北本支教場（礼法教室代表 松本昭正）



子どものための弓道・礼法教室 申込書

なまえ 名前（ふりがな）					
がくねん 学年	しょうがく 小学	ねんせい 年生	さい 歳	せいべつ 性別	男 ・ 女
じゅうしょ 住所					
でんわばんごう 電話番号					

「小笠原流」とは？

小笠原流を伝える小笠原家は、初代小笠原長清に始まる清和源氏の家系です。初代長清が、鎌倉幕府を開いた源頼朝の弓馬術礼法の師範をつとめたことから、小笠原家は明治維新をおかえるまで、代々の幕府将軍の弓馬術礼法（礼法・弓術・弓馬術）の師範をつとめました。

明治時代になると、一般の人への礼法の指導も求められるようになり、「小笠原流」として学校などで礼法教育に取り組むようになりました。現在は、鎌倉や日光での流鏝馬奉納をはじめ、伊勢神宮や明治神宮など全国の神社で弓術の奉納行事を行い、伝統文化の継承に努めています。

弓馬術礼法小笠原教場ホームページ

<http://www.ogasawara-ryu.gr.jp/>



やぶさめしんじ
流鏝馬神事



ひきめしんじ
墓目神事